

第20号

南部箕蚊屋広域連合



まめ・カフェ通信

～第20回まめ・カフェ開催報告～

令和6年7月18日（木） 18:30～20:00

キナルなんぶ 多目的ホール

参加者 32名（参加者 25名、スタッフ 7名）

（ 薬剤師、看護師、保健師、社会福祉士、介護福祉士、
介護支援専門員、管理者、その他 ）

講演

「ヤングケアラーの現状と私たちの未来」 ～ヤングケアラー相談窓口から見たこと～

講師 N.K.C ナーシングコアコーポレーション合同会社
代表社員 神戸 貴子 氏

《参加者の感想》

- ・ヤングケアラーについて本当に胸が痛みます。近場に思い浮かばなくてもアンテナを張って生活していかねばと痛感しました。
- ・キーパーソンに甥や姪が増えている現状を感じており、ビジネスケアラーやヤングケアラーなど介護する家族の大変さを思いました。
- ・ヤングケアラーの定義、考え方が学べて良かったです。想像力を働かせて、その家庭全体をサポートできるようにしていきたいと思いました。
- ・ニュースでよく目にしていたが、講演を聴いて、自分の身近な問題として改めて関心を持ちました。先生の話も分かり易く、あっという間に時間が過ぎました。
- ・これから年寄りが多くなり介護が必要な方も増え、それを誰が見守っていくのか、若者に負担をかけない世の中や制度を早急に考えないといけない事に気付かされました。



まめ・カフェとは??

医療や介護、地域に関わる私たちの仕事ってまめでなければつとまらない。

「まめなかや? (元気ですか)」と、こまめな声かけが関係づくりの第一歩!...多職種が気軽に集ってまめに話せる場所が欲しい☆という声からできたのが、

まめ・カフェです♪

第20回のまめ・カフェは、講師にN.K.C ナーシングコアコーポレーション合同会社 代表社員の神戸貴子さんをお招きして、ヤングケアラーの現状についてお話を頂きました。



その中で、ヤングケアラーの概念や、そうした環境に置かれている子供たちの実情、ケアへの取り組み等について、現場実践を踏まえた分かりやすい説明を頂き、参加者の皆さんも学びが多かった事と思います。

この講演を機にヤングケアラーへの理解を今後も深め、私たち一人一人が自分事として捉える視点を持ち、サポートが必要なヤングケアラーの存在に「気付く」事ができるよう意識を高めていきましょう。

✿アンケート結果の一部をご紹介させていただきました。

ご協力ありがとうございました。次回も、皆さまのご参加をお待ちしております!